YCだより
YC(読売新聞販売店)より耳寄りな情報をお届けします。
県内のスポーツ情報も随時掲載致します。

電子レンジで簡単&便利!!
1台6役の
不思議な調理器
TV通販売れ筋商品
50種のレシピブック付き

申込番号 601120
〈ファミラ〉電子レンジ用調理器「レンジグリルパン」
5,970円(税込)
●サイズ／約幅28×奥行23×高さ11cm●重さ／約620g●素材／本体・フタ:アルミメッキ調材、本体ノブ・フタ:シリコン、本体内側・外側:耐熱塗装・シリココート●仕様／耐熱温度:250℃●付属品／シリコン製蒸しプレート、レシピブック●1年間保証書付き●中国製

企画番号 5771 受付締切 2023年8/24(木) 商品配送 9月上旬より順次 支払方法 ①商品お届けの際に代金と引き換え(代引手数料無料) ②クレジットカード(翌月一括払い、リボ払い、分割払い) ※ご本人名義に限ります。※一部、提携カードで受け入れできないものもございます。 送料・代引手数料込 宅配便

読売通販ねっぱ ご注文・お問い合わせは通話無料のフリーダイヤルで
受付時間：AM9:00～PM8:00（土・日・祝日もお受けします） ※ご注文の際は企画番号・申込番号をオペレーターにお申し付けください。
お客様のご都合による商品はお受けできませんのであらかじめご了承ください。個人、商品の内容・価格などについては、商品到着後、直ちにご連絡ください。返品料当社負担で新しい商品とお取り替えいたします。
●通信・交換は隔月当番からの日以内にご連絡ください。●ご注文いただいたお客様（以下「お客様」）のお名前、ご住所、電話番号、申込内容等の個人情報は、株式会社読売情報開発（以下「当社」）とお客様の地域を担当する読売センター（YC）が共同で利用し、商品のお届けのほか、お客様からのご連絡やお問い合わせへの対応、販売促進キャンペーンのご案内の送付、配達・集金業務の遂行、各種サービス・イベントのお知らせ、ご購読の勧め、ご購読の延長、新聞以外の取扱商品のご案内、YC及び読売グループが協力・提携する企業の商品・サービスのご案内、宅配業務に利用させていただく場合があります。なお、お客様の個人情報は、当社とYCが責任をもって管理します。個人情報の取り扱い、読売グループでの共同利用については、https://info.yomiuri.co.jp/privacypolicy/kyoudouriyou.htmlをご確認ください。
株式会社 読売情報開発 YCサポート部 〒102-8618 東京都千代田区平河町2-13-3 0120-860-432

安行ジャイアンツ 激闘!! 県初制覇

延長タイブレークでも決着付かず

第46回埼玉県スポーツ少年団ソフトボール中央大会が7月29、30日、北本総合公園で行われた。川口市同士となった決勝戦の安行ジャイアンツ―根岸第三少年ソフトは延長タイブレークでも決着が付かず、抽選へ。ここでも5―4と接戦となったが、安行ジャイアンツに凱歌が揚がり、うれしい県初制覇となった。

県スポーツ少年団ソフトボール中央大会 第三少年ソフト

▽決勝
根岸第三少年ソフト 002 02 4
安行ジャイアンツ 100 12_ 4
（安行ジャイアンツが抽選勝ち。時間制限により5回からタイブレーク）
（根）戸塚―一色
（安）長澤、鳥山、長澤―佐藤
二塁打 一色（根）、佐藤（安）
三塁打 一色（根）、佐藤（安）

安行ジャイアンツ
選手名	学年
白仁田蓮斗	⑤
田村亮太	④
佐藤良樹	⑥
長澤陽	⑥
鳥山将吾	⑥
小島陸玖	⑤
川島羚煌	⑤
藤井勝永	⑥
藤井礼人	④
田村麻衣	⑤
藤井叶人	④
田村朱理	②
三浦果純	⑤
盛武美羽	⑤
小口雅也	⑤
高間海音	②
川畑莉菜	⑤
川畑楓	㉛

※学年の幼は園児

安行ジャイアンツは1回裏2死三塁で4番長澤が先制の右前適時打を放つ

悔し涙をうれし涙に変えた抽選

敗戦を覚悟した

悔し涙をうれし涙に変えた。2―2で無死二塁から始まる延長タイブレークに突入した5回表。先行の根岸第三少年ソフトに2点を奪われると、ベンチに戻った安行ジャイアンツ・鳥山将吾主将（6年）の目には涙が浮かんでいた。

「負けるかなと思って…」

と一瞬、弱気になった主将だったが、犠打エラーなどで1死一、三塁とすると3番佐藤良樹（6年）が「最低限の仕事はできた」と言うニゴロで1点。さらに相手投手の暴投で同点に追いついた。逆転こそならなかったが、抽選勝ちが決まると今度は「うれしくて」（鳥山主将）と感極まった。

「元々は地区の子供会のチーム。楽しくやってきたが、選手の意識も高まってきたので勝ちたい気持ちを植え付けた」と澤口満監督（56）。昨年は上級生が3人と少なく現6年生が経験を積めたことも大きかった。この日、第1、2打席で二塁打、三塁打を放っていた佐藤は「家で毎日、素振りと羽根打ちを50回ずつ。勝ちたかったので」と、個々の努力も加わった。

エース緊張した

「タイブレークは緊張したけど気合でいった」というエース長澤陽（6年）は、「みんなの練習の成果。次は圧倒して勝ちたい」とさらなる飛躍を見据えた。初めての県制覇に5年生の小島陸玖遊撃手は「自信がついた。打撃も守備ももっとよくしてまた優勝する」と力強く約束した。

全力で頑張った

根岸第三少年ソフト まさかの抽選負けに、力投した戸塚宏史朗投手（4年）は「悔しい」とひと言。優位に試合を進めていただけに、矢作悠羽主将（6年）も「せっかくここまできたのに…。でもみんな全力で頑張った」と、最後は仲間と健闘を称えあっていた。

◀◀ 初優勝を飾った安行ジャイアンツ

準優勝の根岸第三少年ソフト

読者の声

熊谷市 N・Sさん（男性）「毎回ジュニアの試合を興味深く拝見しております。様々な競技結果を知ることができ、種目ごとの強豪校も分かるので参考になります」

所沢市 K・Hさん（男性）「子供たちの活躍が大きな写真で見られて、我が家の子もこんな風になったら嬉しいなという思いで読んでいます」

富士見市 I・Kさん（男性）「さいたま報知でしか見られない記事ばかりなので毎回楽しみです」

上尾市 H・Mさん（女性）「子供達が頑張って活躍してる情報が載っていて毎回発行される度に必ず目を通す新聞です。今の時期は暑いので記者の人達も大変だと思いますが、楽しみに読んでる人がいるので頑張って下さい」

加須市 T・Kさん（男性）「毎回家族で楽しく読んでいます。学生さんのスポーツ中心の記事がとても見やすく、わかりやすく載っているのも良いですね。次号も楽しみにしています」